

今回は、令和5年の自転車に関わる交通事故の状況についてお知らせします。

警察庁の公表データによると、全国の自転車関連事故件数は7万2千件で、前年から2千3百件以上増えました（前年比+3.4%）。

平成12（2000）年以降最多であった平成16年（18万8千件）から令和2年（6万8千件）まで毎年減少しましたが、令和3年以降3年連続の増加となりました。

交通事故全体に占める自転車関連事故件数の割合は、この10年では平成28年に18.2%と最低を記録したものの翌平成29年から上昇を続け、令和5年には23.5%に達しています（前年差+0.2pp）。

自転車関連事故に関するトピックスとして、自転車対歩行者の事故の増加傾向が挙げられます。

自転車対歩行者事故の構成率は平成25年には3.4%でしたが、近年増加し令和5年には4.9%まで高まっています。

このパターンの事故が最も多く発生している場所は「歩道」で、全体の約4割です。

そしてこの事故での自転車運転者を年齢別にみると、「15-19歳」が最多で全体の約3割を占めます。

自転車運転者が車道の左側を通行する原則や歩道通行する際のルールを遵守することで、このような事故の多くは防ぐことができたものと思われれます。

昨今、昨年7月の道交法改正で新設された「特定小型原動機付自転車」に相当する電動キックボードなど、路上では様々なモビリティの利用者も増えています。

あらためて自転車の安全利用について、生徒の皆さんに指導・注意喚起をされてはいかがでしょうか。

尚、当財団では自転車の安全利用に向け、高等学校の先生方を対象とした研修会（講演会）の開催を予定しています。

現在もお申込みを受け付けていますので、是非ご活用ください。

・テーマ：「『自転車』交通反則通告制度（青切符）について」「『交通安全教育ガイドライン』について」

（講演テーマは仮称）

・日程：8月9日（金）

・場所：＜東京都＞ 日本自動車会館

* 本研修会の開催内容の詳細や参加申込については、以下 URL をご参照ください。

[令和6年度第3回研修会のご案内（日本自動車会館）.pdf \(jaef.or.jp\)](#)

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

【読者の皆さまへ】

私どもは、先生方や高校生の皆さんにより有益なご支援を提供してまいりたいと考えております。

つきましては、当財団の事業やご支援メニューについて、ご意見やご要望等をお寄せください（以下のいずれかの方法にてお願いします）。

1. 当メルマガに返信
2. SNSでのコメント、返信

ツイッター <https://twitter.com/jidousyakyouiku>

フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>